

江戸時代③

<p>人物</p> <p>ペリー・・・1853年浦賀に来航。開国を求める</p> <p>井伊直弼・・・1858年日米修好通商条約を結ぶ</p> <p>吉田松陰・・・幕府の対外政治に反対し処刑</p>	<p>条約</p> <p>日米和親条約・・・1854年にむすばれる。下田と函館の2港を開く。</p> <p>日米修好通商条約・・・1858年にむすばれる。函館・長崎・神奈川・新潟・兵庫の5港が開かれる。</p>
<p>不平等な条約</p> <p>日米修好通商条約は不平等な条約であった</p> <p>不平等な条約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アメリカに領事裁判権を認める ・日本に関税自主権がない。 	<p>幕府への批判</p> <p>尊王攘夷運動・・・天皇を尊び外国勢力の排除を求める</p> <p>安政の大獄・・・吉田松陰ら幕府の政策を批判するものを処刑。</p> <p>桜田門外の変・・・1860年井伊直弼を暗殺。</p> <p>公武合体策・・・幕府が失われた権威を戻そうと朝廷との結びつきを強める。</p>

江戸時代④

<p>人物</p> <p>同盟を結び幕府と対決</p> <p>長州藩 高杉晋作 薩長同盟 西郷隆盛 木戸孝允 坂本龍馬 薩摩藩 大久保利通</p> <p>徳川慶喜・・・政権を朝廷に返す（大政奉還）</p>	<p>出来事</p> <p>物価の上昇・・・開国や長州藩への出兵により物価が上昇</p> <p>世直し・・・世直しを期待し大規模な一揆や打ちこわしがおこる</p>
<p>出来事②</p> <p>下関戦争・・・イギリス・フランス・アメリカオランダ海軍が連合し下関砲台を攻撃</p> <p>生麦事件・・・薩摩藩士が藩主の行列を横切ったイギリス商人を殺害</p> <p>薩英戦争・・・生麦事件の報復としてイギリス海軍が鹿児島を攻撃</p>	<p>江戸幕府の滅亡</p> <p>大政奉還・・・1867年政権を朝廷に返す</p> <p>王政復古の大号令・・・天皇を中心とする政府の樹立を宣言</p> <p>戊辰戦争・・・旧幕府軍と新政府軍の戦い新政府軍の勝利</p>

アイヌ文化

北海道では弥生文化が広まらず狩り・採集の暮らしが続く

7世紀頃 北海道
さつもん
擦文土器
表面をヘラでこすった模様

北海道東北部
ラッコの彫刻 ⇒ オホーツク文化

10世紀頃
擦文文化とオホーツク文化の融合 ⇒ アイヌ文化

13世紀頃

蝦夷錦
アイヌの人々の交易で中国東北部からもたらされた

イオマンテ
とらえた小熊を大切に育て神の世界に送り返す儀式

オットセイ猟
その他、鹿や熊、鳥、ラッコなどの狩りをしていた

刺青をした女性
口のまわりや手の甲に刺青をしていた

コンブ漁
とれたコンブは中国への重要な輸出品でした

2つの条約

<p>1854年 日米和親条約</p> <p>下田（静岡県）函館（北海道）の開港→鎖国の終わり</p> <p>アメリカ船に食料や水石炭などの供給を認める</p>	<p>1858年 日米修好通商条約 不平等条約</p> <p>いやこわ いのはこっちの条約</p> <p>下田、函館→函館、神奈川（横浜）、新潟、兵庫（神戸）、長崎を開港</p> <p>領事裁判権を認める・・・外国人が日本で罪をおかしても、日本の裁判にかけることができないこと</p> <p>関税自主権がない・・・日本は外国との輸出入の際、税率が決められないこと これにより外国の安い商品は売れ自国の商品は売れにくくなる</p>
--	---

